

留学の利点について、60 語程度の英語で述べよ。

生徒の作文例

Studying abroad have various merits. Firstly, you shoud use foreign language, so this enable you to use the language. Secondly, you can intract foreigners so you get global thinking during talking to them. Thirdly, you can watch foreign culture so you can get new idea. Studying abroad makes you to understand your culture too. That is why studying abroad is good. (61words)

添削例
(文法面)

日本語では利点のことをメリットと言いますが、英語では意味が違います。

merit 「賞賛に値する美点・真価」

インデントをつける

→ Studying abroad has various merits. Firstly, you shoud use foreign language, so this

・ good points

・ advantages

should

enable s の抜け / you to use the language. Secondly, you can intract foreigners, so you get global

interact with

will learn to think globally

thinking during talking to them. Thirdly, you can watch foreign culture so you can get new while experience

idea s の抜け / . Studying abroad makes you to understand your culture too. That is why studying

不要

abroad is good.

idea は可算名詞ですので、
a new idea もしくは new ideas
としましょう。

・ during の後ろは「名詞(句)」がきます。(×動名詞は不可です)

・ while 後ろには「主語+動詞」がきます。

while talking to them は while you are talking to them を省略した形であり、この talking は動名詞ではありません。while 節内の主語が主節の主語と同じ場合のみ省略できます。

…you can interact… while you are talking…

watch は「動いているもの (動く可能性のあるもの)」を見る時に使うのが原則です。
ここでは experience~/learn about~/get to know about~等を使いましょう。

その他多い間違い：×touch foreign culture 「異文化に触れる」

添削例 (内容面)

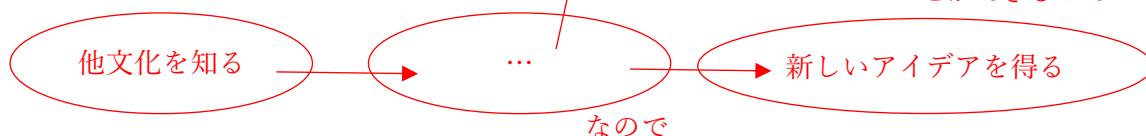
Studying abroad have various merits. ^① / Firstly, you should use foreign language, so this enable you to use the language. ^② / Secondly, you can interact foreigners so you get global thinking during talking to them. ^③ / Thirdly, you can watch foreign culture so you can get new idea. ^④ / Studying abroad makes you to understand your culture too. [☆] / That is why studying abroad is good.

①~④個々に対する課題点

- ① ・因果関係が成り立つように書きましょう。(×so⇒○because)
・設問のテーマに沿うように英文を書きましょう。
テーマは「留学の利点」です。×「留学であなたがすべきこと」ではありません。
改善例：Firstly, if you stay in a foreign country, you can easily learn the language there.
・「外国語を学ぶと、どういった利点があるのか? (=留学の最終目的)」についてまで踏み込んで考え、詳しく述べましょう。(詳細不足)

- ② get global thinking についての詳細が足りません。具体的にどのような考えなのか説明を加えましょう。(詳細不足)
例) 自分とは違う物の見方や考え方をする人がいるということ常に意識し、その多様性を認めながら異文化の人たちと協力して同じ目標を達成する能力。

- ③ 論の飛躍が起きています。(詳細不足) この部分を加えましょう。例) 固定観念を打ち破る
ことができるので



- ④ ③と同じく論の飛躍が起きています。(詳細不足)
「他文化を知ると、なぜ自国の文化を理解できるのか?」その経緯を説明しましょう。

◇ そもそも 60 語程度で4つもの項目を入れるのは無理があります。
どれか1つにテーマを絞って、詳細説明を加えながら話を展開させましょう。

4つの項目を入れてしまうことの欠点

- ・すべての項目が詳細不足になります。(詳細不足=採点者が納得できない=説得力不足)
 - ・利点の箇条書きになります。(箇条書き=論理性の欠如=減点対象です。)
- =様々な事柄を詰め込むことによって、文章にまとまりがなくなります。

⇒「序論」「本論」「結論」の型に沿って、話を論理展開させましょう。

- ↓ 序論：留学の利点を端的に述べたもの
- ↓ 本論：「留学の利点」の詳細説明（具体例）
- ↓ 結論：文章全体をまとめる締め文

「1つのテーマ」を最後まで貫いてください。（途中で話がそれないように注意！）

☆最終文（結論）That is why studying abroad is good. について

1. good という語は、指し示す意味の範囲が広い「曖昧（あいまい）」な言葉です。自由英作文において、漠然とした意味の語を使用するのはできるだけ避けましょう。

理由

- ・採点者に疑問が残る。
（具体的にどういった点でgoodなのかな？前述の何に対してgoodと言っているのかな？）
- ・語彙力が乏しいとみなされる。（プラス面を表す語は、他にもたくさんあるのに…）
- ・自分の考えに適した語彙を丁寧に選出する煩わしさから逃げて印象を受ける。
（よく考えずに、適当な締めくくり方をしているな！）

2. △That is why studying abroad is good.は序文の Studying abroad have various merits.と 内容的に重なるところが大きいです。（内容的リピート）

本論の内容を踏まえて、もう少し工夫した締めが欲しいです。

改善例（②を選択した場合）：

Studying abroad is sure to help you survive in this internationalized world.

最終文は、最も読み手の印象に残る部分です。文章全体をうまくまとめる締めの一文を考えましょう！

宿題 同じ問題をもう一度書き直してみましょう。

手順

1. ①～④のうち、1つを選ぶ。
2. 選んだテーマーに対しての「課題点」のコメントを参考に、それを解決する形で内容を考える。（序論・本論・結論の型にそって話を展開させましょう。）
3. 最終文を工夫する。
⇒本論の内容を端的にまとめたもの。本論の内容から導き出される結果。
序文を別の角度から捉えなおしたもの。等
4. 推敲する。 文法チェック・語数チェックもしてください。

(必要に応じて「参考例」を添付することもあります。)

①～④のうち、②を取り上げた場合の改善例

The advantage of studying abroad is that you can learn to think globally by talking with people from different cultural backgrounds. If you understand that different people see things differently and accept diversity, you will be able to get along with people all over the world and achieve one greater goal, cooperating with them. Studying abroad is sure to help you survive in this internationalized world. (66words)

序論：留学の利点は、違った文化的背景をもつ人と話をすることによって、グローバルな考え方ができるようになることです。

「グローバルに考える」とは？

「グローバルに考える」ことの利点

本論：人によって物の見方がちがうということを理解し、多様性を認めれば、／世界中の人々とうまくやっていけます。彼らと協力しながら、より大きな目標を達成することができます。

結論：国際化したこの世の中を生き抜くのに、留学は必ず役に立ちます。

世界中の人と関わって、お互い協力していかなければならない世の中
(本論の内容を踏まえて)